



# 開拓

編集発行

安八郡輪之内中学校  
PTA 会報委員会

題字 八橋裕文  
印刷 (株)ダイキュー



山腰彩菜  
歌声委員長

## 成長できた合唱

一年間の三大行事である音楽祭を成功させるために、歌声委員会では、活動目標「一曲入魂（歌でつながる僕等の絆）」に向かって努力をしてきました。毎日の歌練習の充実、歌が上達するように態度面と技術面の両面の向上に力を入れてきました。具体的には態度面で「二十秒整列、私語なし」のキャンペーン

に取り組みました。キャンペーンを始めた頃は、一人ひとりの意識も低く、呼びかけに反応してくれない姿もありました。しかし、歌声委員自ら手本を見せながら働きかけていく中で、意識が高まり、音楽祭が近づくにつれて呼びかけに反応する姿が増えました。キャンペーンの〇

い気持ちになりました。生徒会は、心を磨く黙動掃除を、校風委員会は正しい服装になるように呼びかけてくれました。学級、学年、全校の歌声は、こうした一人ひとりの努力に支えられ、学級の絆をさらに深め、よりよいものへと成長させることができましたすばらしい合唱になったと思えました。

オーケストラと歌おう♪



オーケストラ演奏

中学生で生のオーケストラに接する機会を持つるのは、大変良い経験であると思います。

①父の一言



②母の一言



学級ごとの合唱では、それぞれのクラスのまとまりがよく出ていたと思います。3年生の『大地讃頌』は、毎年聞いていますが、やはり今年も感動しました。とてもすばらしかったです。

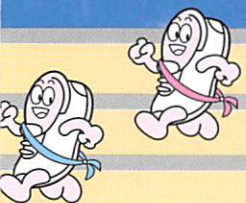
2007.11.11  
音楽祭

## 心響感

一致団唱し、心に響くハーモニーで







9年度  
**大会**  
善戦”  
役割を果たし、  
ける美しさ～



白団団長 田中悠登

僕は今年の体育大会で、白団の団長になりました。はじめは、大きな不安があり、とても心配でしたが、「四冠達成」という目標をかけた、自分の不安な気持ちをおさえました。

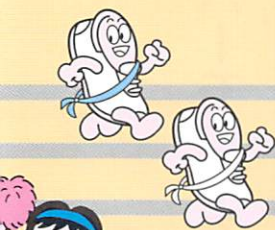
夏休みには、仲間と共に応援の練習に力を入れました。時には、男子と女子の意見が合わず、まとめるのが大変でしたが、最後には一つの意見にまとまり、よい応援ができあがりました。

九月に入り、全校での団練習が始まりました。これも、仲間の気持ちになかなか一つにならず、苦労しましたが、最後にはみんなの協力のおかげで、すばらしい応援に上げることができました。

結果的に、僕達白団は、「三冠」という立派な結果を残すことができました。この体育大会を終えて僕は物事に真剣に取り組むことの大切さを学ぶことができました。

白団団長

田中悠登





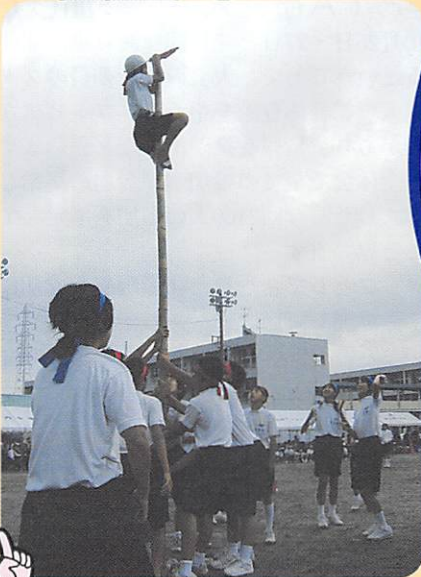


青団団長

浅野好輝

僕にとってこの体育大会は、貴重な体験となりました。応援団長になった時は、期待が大きく、不安なすべてありませんでした。

夏休みから、応援歌を考えました。しかし、思ったような応援は簡単にできませんでした。そんなちゃんできない状態のまま、九月に入って応援練習が始まりました。始めはきびしくできず、甘えてしまう自分がありました。そんな時に、中橋先生の助言をうけました。時には、厳しさも必要であると聞き、次の日から心を鬼にして応援練習をしました。練習が不十分なこととあって、応援がしっかりできるか不安でした。僕の不安もみんなの応援を見るにつれてなくなりました。そして、本番当日。時間が経つにつれて、緊張が高まりました。みんな期日が早いながらも頑張ってくれました。二位だったけれど、貴重な体験でした。みんなに「ありがとう」を言いたいです。



赤団団長

入山瑛次

体育大会というのは、ぼくにとって本当に良い経験となりました。最初自分が応援団長に決まった時は、不安な気持ちでいっぱいでした。最初の練習の日は思っていたように進まなくて、苦勞する日が何日も続きました。でも少しずつ不安な気持ちが自信へと変わっていきました。そして、迎えた本番の日。今まで練習してきた成果を精一杯出した赤団。仲間の声もよく聞こえました。結果は白団の優勝となりました。しかし、悔いはありません。

夏休みから始まった応援練習。団員とはいろいろあったけれど感謝しています。団席のみんなにはたった二週間でしたが、本当に必死に練習してくれました、何より文句一つ言わず素直にやってくれて嬉しかったです。団席のみんながいてくれたからこそ最高の体育祭になったと思います。頼りない団長だったけれど、この赤団で優勝以上のものを得られたと思います。「本当にありがとう。」と心から言いたいです。

平成1  
体育  
“協同  
～約束を守り、  
躍進につな





# 「かがやく瞳、あふれる笑顔」

## 夢に向かって翔びだそう!! いっせいのうで

### 第63回 東海北陸ブロックPTA研究大会 岐阜大会 in 西濃

平成19年10月26日(金)・27日(土) 場所: 大垣市総合体育館他



#### 分科会内容

- 第1分科会 ● 家庭・地域の愛と優しさで育む子どもたちの豊かな心～「8・3ハチサン運動」を通して～
- 親子で豊かな心を育む家庭教育のあり方
- 第2分科会 ● 幼・保・小連携して家庭の教育力を高めよう
- わが子と心の通う会話を大切に(見つめ直そう、親子のあり方)
- 第3分科会 ● 環境の充実をめざす活動において、学校・PTA・地域が子どもたちのために力を合わす
- 「安全と安心」
- 第4分科会 ● 地域の学校支援にPTAがどのように関われるか
- 生徒の健全な成長のために ～地域と連携した、PTAの学校支援～
- 第5分科会 ● 学校とPTA・地域が連携して行う清掃・美化ボランティア
- みんなで守ろう育てよう 子どもの未来  
～家庭から学校へ、そして地域へと広げよう輪と和～
- 第6分科会 ● 「可能性にチャレンジ、夢にジャンプ」
- ふるさとに誇りの持てる子どもの育成を目指したPTA活動



記念講演  
「今、おとなが  
できること」  
講師  
香山リカ氏

### 東海北陸PTA研究大会に参加して

副会長 安田 耕 治

私は去る10月26日・27日と二日間に渡り東海北陸研究大会に出席して来ました。但し、今回はこの大会が西濃地区で開かれるということで、大会の実行委員のスタッフとしての参加でした。

一日目は、大垣総合体育館を中心にソフトピアなど六会場にて分科会が行われ、東海北陸地区の小中学校のPTA活動の発表があり、情報交換が出来たと思います。

二日目は、全体会で全ての参加者が会場に集結し、開会式に始まり記念講演では精神科医の香山リカ先生に講演していただきました。今回2100人の参加を予定していたのですが、2700人もの申し込みがあり、盛大に行われた良い大会だったと思います。

最後にスタッフとして企画した物産販売も成功に終わり、半年間の準備も報われ、協力していただいた町内スタッフの皆様にも感謝しています。ありがとうございました。



### 編集後記

今年も残すところ、あとわずかととなりました。風邪などひかない様に気を付け、新年を迎えて下さい。



### 寄付

輪之内中学校同窓会より  
「マリンバ」の寄付を

していただきました。

ありがとうございました。

